

点検口用ドアクローザ 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理、交換をご依頼ください。

保証期間

施工者よりの引き渡し日（注1）（注2）から開き戸用、引戸用共2年間（電装部品は1年間）。

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

保証内容

取扱説明書またはその他の記載事項に基づく適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。

ただし、本来の使用目的以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理になります。

- ①施工要領書などに基づかない施工の不備に起因する不具合
- ②商品の性能または適用範囲（ドアの重量、サイズ、開閉回数など）を超えたドアの使用または超えた場所に取付けられたことに起因する不具合
- ③窓の開閉などによって誘発される屋内の気圧の変化に起因する不具合
- ④建築躯体の変形などに起因する不具合
- ⑤結露及び雨がかりによる錆、カビ、変色、腐食などの不具合
- ⑥商品または部品の経年変化（使用頻度が高いことに伴う著しい消耗、摩耗など）や経年劣化（使用頻度が高いことに伴うゴム部品・樹脂部品の変質、変形、変色など）またはこれらに伴うドア開放時の停止不能などの不具合
- ⑦商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食またはその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、オゾンガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起る腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
- ⑨引き渡し後のドアの操作誤り、ドアクローザの調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑩お客様自身の修理、改造などに起因する不具合
- ⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料とします。

* 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

平成13年 8月 制定

平成14年10月 改訂

平成18年 8月 改訂

RYOBI リョービ株式会社

札幌	〒062-0937	札幌市豊平区平岸七条14-3-48	電話(011)811-8232 FAX(011)832-3013
仙台	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町4-2-38	電話(022)237-6201 FAX(022)237-6206
東京	〒114-8518	東京都北区豊島5-2-8	電話(03)3927-5533 FAX(03)3927-9415
富山	〒939-8214	富山市黒崎107-1	電話(076)493-2225 FAX(076)493-2226
名古屋	〒468-0034	名古屋市中区久方1-145-1	電話(052)807-1643 FAX(052)807-4820
大阪	〒569-0814	大阪府高槻市富田町1-6-17	電話(072)655-0107 FAX(072)655-0153
広島	〒736-0082	広島市安芸区船越南3-7-29	電話(082)823-0028 FAX(082)823-1231
福岡	〒811-2305	福岡県糟屋郡粕屋町袖須107-1	電話(092)623-5000 FAX(092)623-5625

<https://www.ryobi-group.co.jp/>

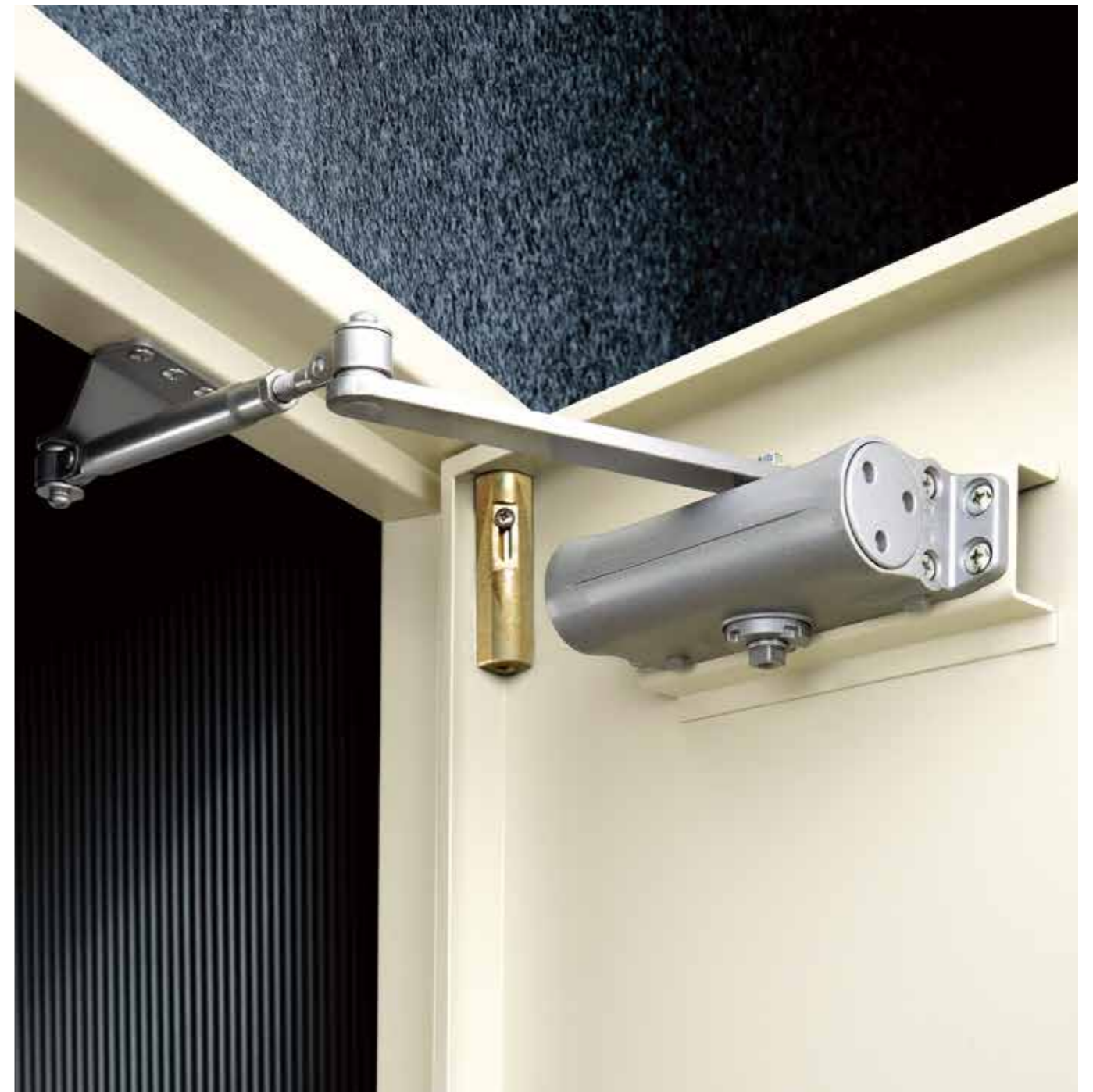
仕様の変更について……商品の品質改良に伴って仕様の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。

N

2021年6月発行

RYOBI

点検口用機器



種別一覧表

点検口用閉鎖器

適用ドアの種類			型番	適用ドアサイズ			頁
種別	吊込み方式	タイプ		巾×高さ(mm)	重量(kg)	ドア厚(mm)	
ラッチなし 点検口用	点検口用 ピボット吊	片面フラッシュドア用	TK-2V	スプリング調整により 850×2100まで対応	25~35	20~40	4
		両面フラッシュドア用	TK-12V				5
	丁番2枚吊	片面フラッシュドア用	TK-2AV				6
		両面フラッシュドア用	TK-12AV				7

※ラッチ付き点検口の場合、ラッチ抵抗があるので、点検口用ドアクローザをご使用ください。

※丁番3枚吊の場合、丁番抵抗が大きくなりますので、点検口用ドアクローザをご使用ください。

※順位調整器と併用する場合には、点検口用ドアクローザをご使用ください。

ドアサイズと調整ネジの回転数(目安)

巾×高さ(mm)	調整ネジ 回転数	出荷状態から の回転数
600×1800	7	-5回
700×2100	12	工場出荷時 のまま
850×2100	16	+4回

点検口用ドアクローザ

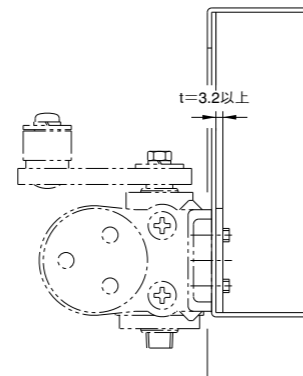
適用ドアの種類			型番	適用ドアサイズ			頁
種別	吊込み方式	タイプ		巾×高さ(mm)	重量(kg)	ドア厚(mm)	
ラッチ付き点検口用	点検口用ピボット吊 丁番3枚吊	片面フラッシュドア用	TK-3	850×2100	45	25~40	8
		両面フラッシュドア用	TK-13				9

※TK-3は、片面フラッシュドア用の本体取付板を同梱しています。

片面フラッシュドアへの本体取付部をお得意先にて手配される場合には、

本体取付板が同梱されていないTK-13をご使用ください。

その際、本体取付部には3.2mm以上の裏板をお願いします。



点検口用ピボットヒンジ

型番	適用ドアサイズ			頁
	巾×高さ(mm)	重量(kg)	ドア厚(mm)	
TKP-2N	850×2100	35	20~40	10
TKP-3Z	900×2100	100	30~40	

点検口用フランス落し

適用ドアのタイプ	型番	適用ドアサイズ			頁
		巾×高さ(mm)	重量(kg)	ドア厚(mm)	
片面フラッシュドア用	RB-009SU	850×2100	35	25~40	11

特長および調整方法

特長

- 点検口用閉鎖器と点検口用ドアクローザ片面フラッシュドア用へは、本体取付板（背板）が同梱されています。本体取付板はドアへ溶接ができますので、本体のみを現場で取付けすることができます。
- 点検口用閉鎖器は、ラッチの付いていない点検口用の自閉装置で、スプリング調整ネジを回すことにより最適なドア閉鎖力が得られます。点検口用ピボットヒンジとの併用により最大開き角度を81°～102°で制限します（丁番吊の場合を除く）ので、堅枠に当たりません。
- 点検口用ドアクローザは、「ラッチ付き点検口」「丁番3枚吊の点検口」等の大きな閉鎖力が必要な点検口を確実に閉める自閉装置です。

点検口用閉鎖器（TK-2Vタイプ）の閉鎖力調整方法

- スプリング調整ネジを回してください。

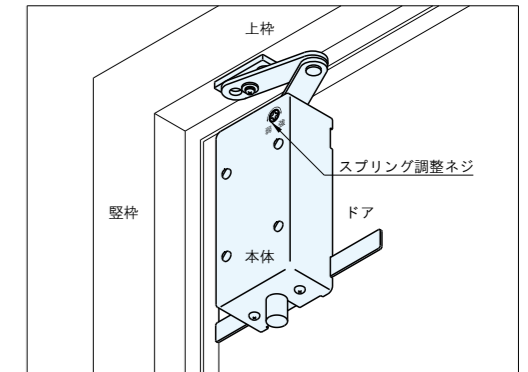


右に回すと閉鎖力は強くなり、
左に回すと弱くなります。

※スプリング調整ネジは0～16回転の範囲で調整可能です。

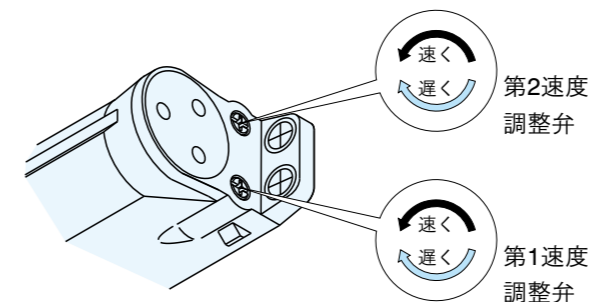
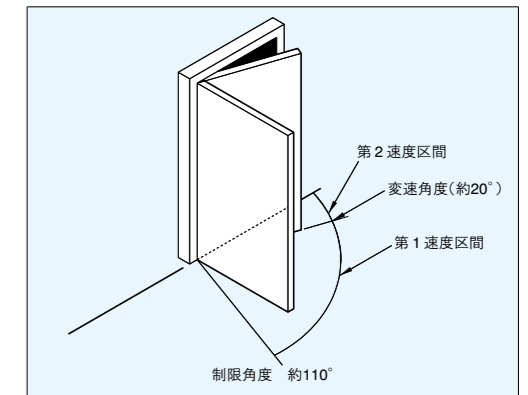
※出荷設定は12回転、700×2100（mm）のドアサイズに調整してあります。

※閉鎖力を調整する場合はドアを最大開き角度まで開いた状態で行ってください。



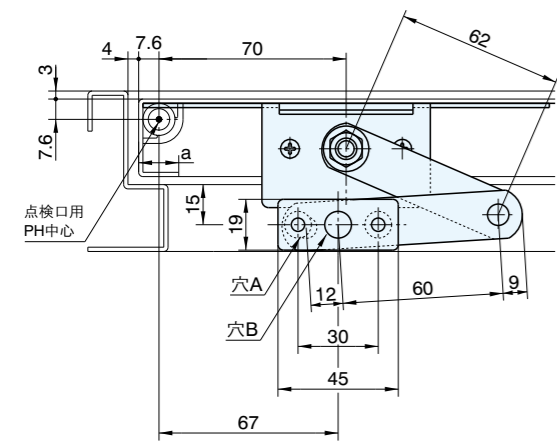
点検口用ドアクローザ(TK-3・TK-13)の速度調整方法

- ドアの閉鎖速度には2つの速度区間があります。
- 全体的なドアの閉鎖スピードをコントロールする第1速度区間、閉じ際のスピードをコントロールする第2速度区間の2段階に分かれます。
- 第1速度、第2速度をそれぞれ独立した速度調整弁を操作することによって、任意のスピードに調整することができます。
- ドアを90°開いた状態から閉じるまでの時間は、5～8秒が適正です。（第2速度は第1速度よりやや遅く設定してください。）



点検口用閉鎖器 標準納り図 (片面フラッシュドア用 点検口用ピボットヒンジ吊)

TK-2V

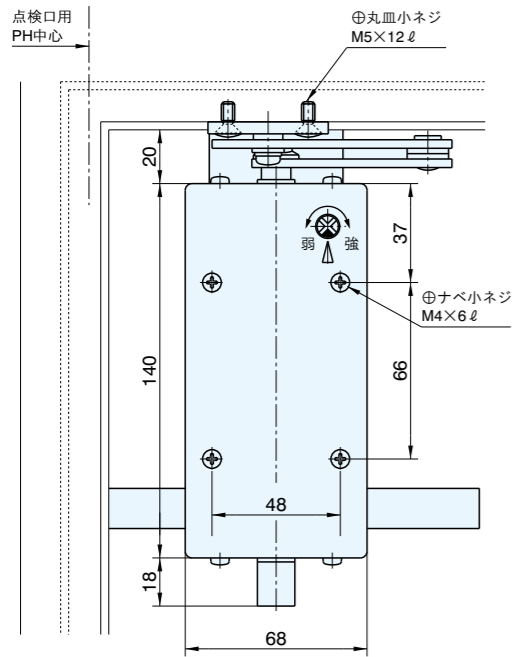
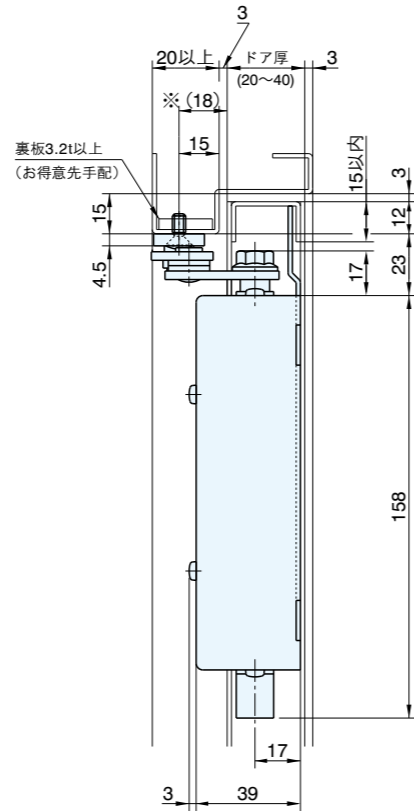


	ドア厚				
	20	25	30	36	40
a寸法	15		7以下 5以下		
開き角度	100°	94°	88°	97°	92°
使用する穴	B	B	B	A	A

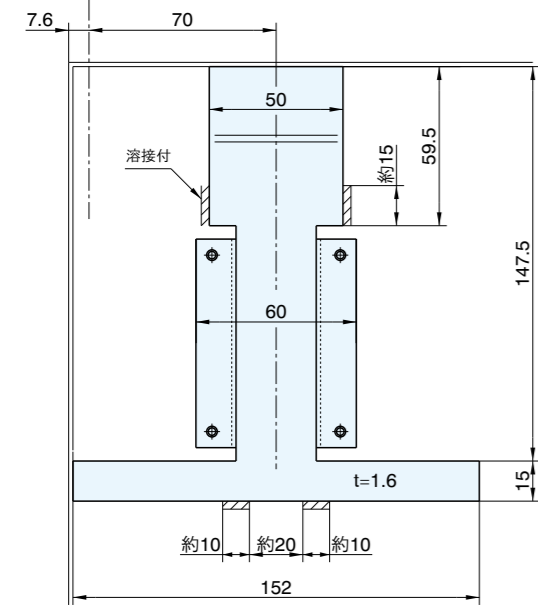
- ドア厚により最大開き角度が変わります。上表を参照の上、リンクとブラケットを結合する穴を選択してください。
- ※寸法が枠寸法により図面と異なる場合は最寄りの営業所へお問い合わせください。

適用ドアサイズ		
巾×高さ (mm)	重量 (kg)	ドア厚 (mm)
~850×2100	35	20~40

- 本図は左勝手を示します
- 左右勝手基準
- ラッチ付点検口には、点検口用ドアクローザを使用してください。

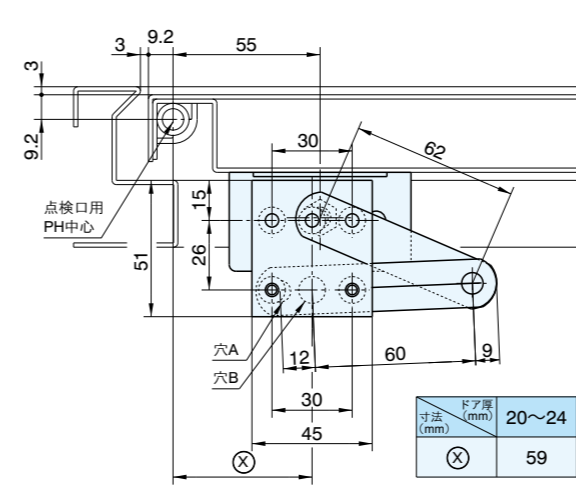


背板取付寸法



点検口用閉鎖器 標準納り図 (両面フラッシュドア用 点検口用ピボットヒンジ吊)

TK-12V



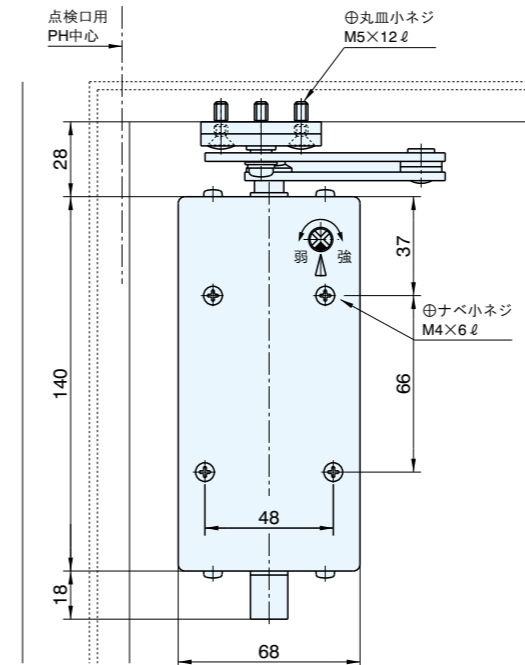
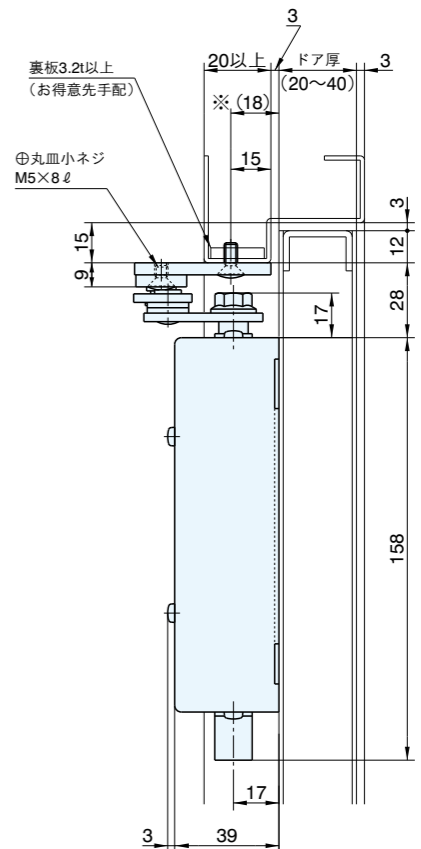
	ドア厚				
	20	25	30	36	40
開き角度	102°	98°	92°	85°	81°
使用する穴	B	B	B	B	B

- ドア厚により最大開き角度が変わります。上表を参照の上、リンクとブラケットの結合には穴Bを選択してください。
- ※寸法が枠寸法により図面と異なる場合は最寄りの営業所へお問い合わせください。
- ブラケットの取付位置はドア厚によって異なります。図中の表を参照ください。

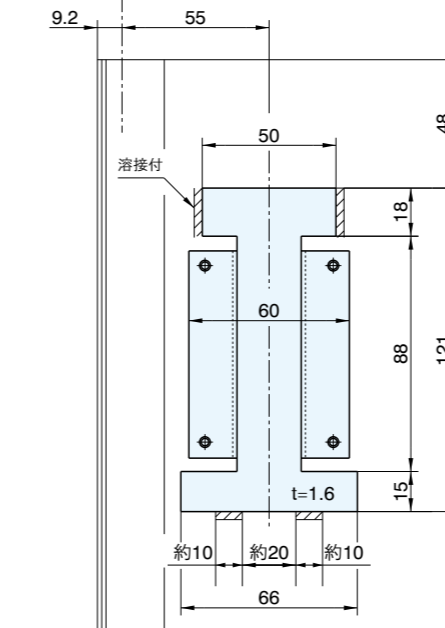
適用ドアサイズ		
巾×高さ (mm)	重量 (kg)	ドア厚 (mm)
~850×2100	35	20~40

- 本図は左勝手を示します
- 左右勝手基準
- ラッチ付点検口には、点検口用ドアクローザを使用してください。

枠寸法 (mm)	ドア厚 (mm)
20~24	25以上
◎	59
◎	52

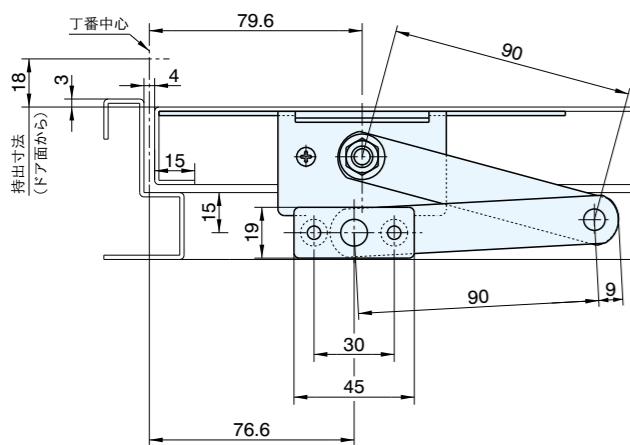


背板取付寸法



点検口用開鎖器 標準納り図 (片面フラッシュドア用 丁番2枚吊)

TK-2AV

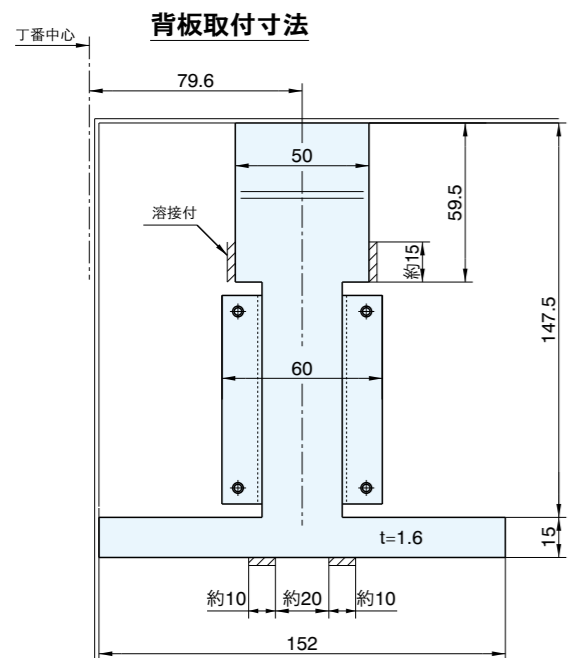
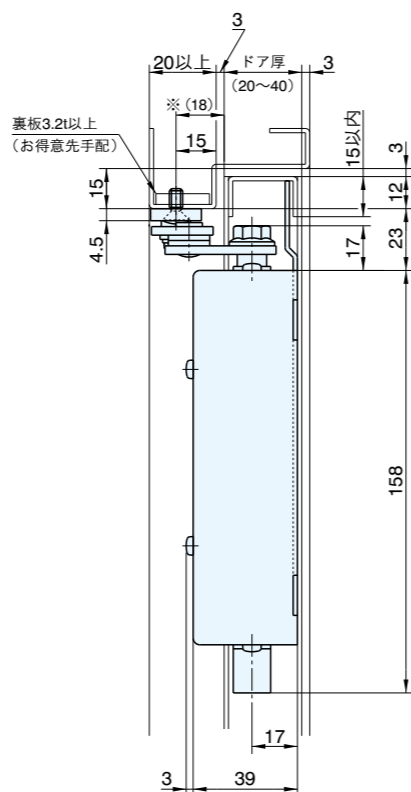
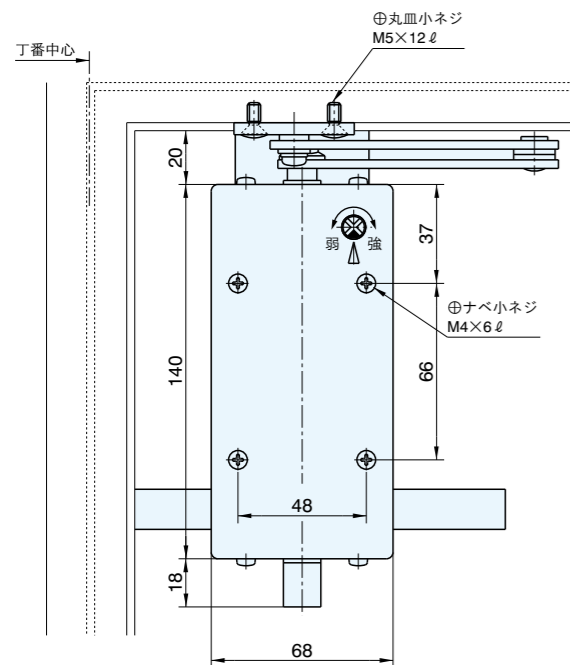


開き角度	ドア厚				
	20	25	30	36	40
開き角度	129°	121°	114°	105°	100°

- 表中の角度は、当カタログの標準納り寸法による最大開き角度であり制限角度ではありません。この角度以上ドアを開くとアームがドアに当たる可能性があります。
- 丁番の寸法により開き角度は変わります。詳しくは最寄りの営業所へお問い合わせください。
- ※寸法が枠寸法により図面と異なる場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。

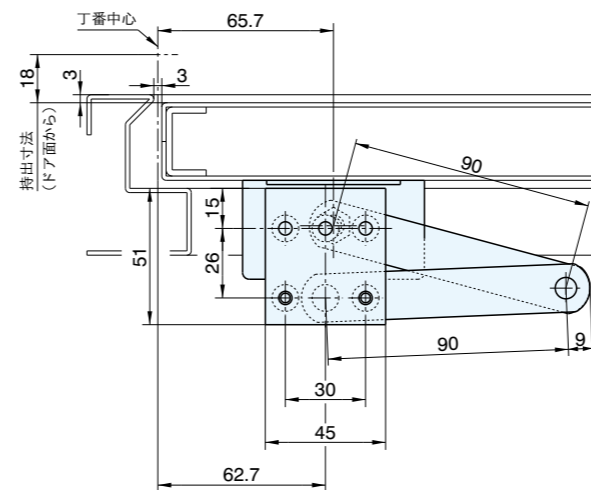
適用ドアサイズ		
巾×高さ (mm)	重量 (kg)	ドア厚 (mm)
~850×2100	35	20~40

- 本図は左勝手を示します
 - 左右勝手基準
-
- 丁番3枚吊の場合やラッチ付き点検口には、点検口用ドアクローザをご使用ください。



点検口用開鎖器 標準納り図 (両面フラッシュドア用 丁番2枚吊)

TK-12AV

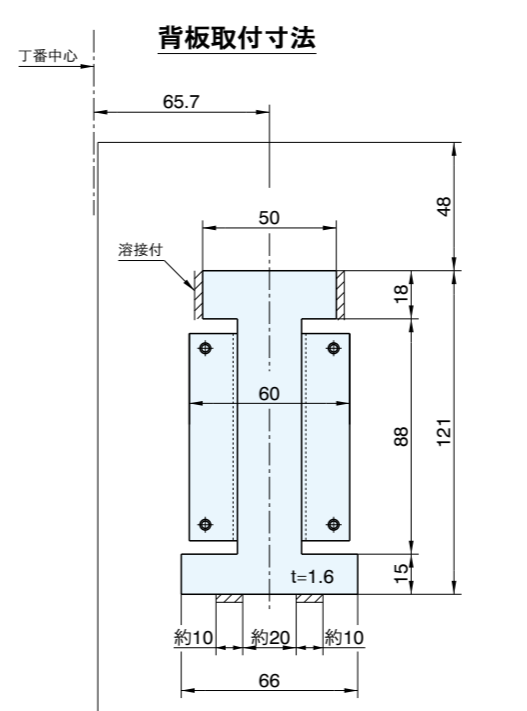
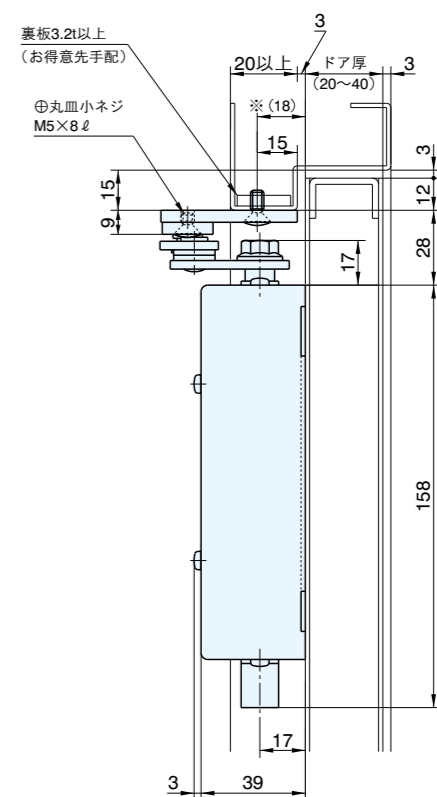
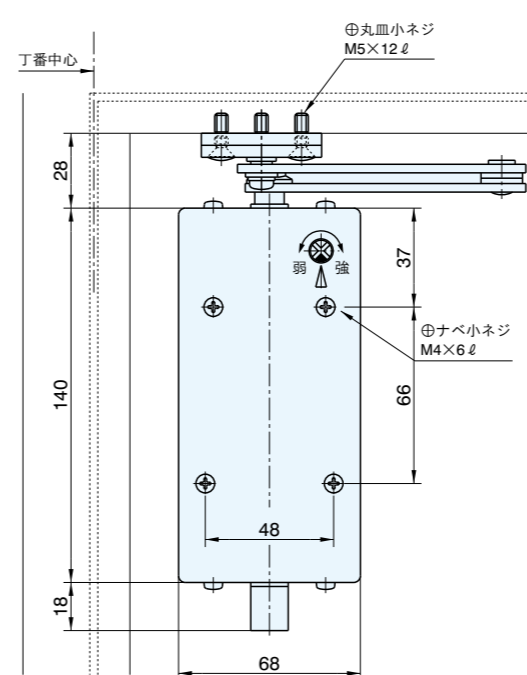


開き角度	ドア厚				
	20	25	30	36	40
開き角度	124°	117°	110°	103°	99°

- 表中の角度は、当カタログの標準納り寸法による最大開き角度であり制限角度ではありません。この角度以上ドアを開くとアームがドアに当たる可能性があります。
- 丁番の寸法により開き角度は変わります。詳しくは最寄りの営業所へお問い合わせください。
- ※寸法が枠寸法により図面と異なる場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。

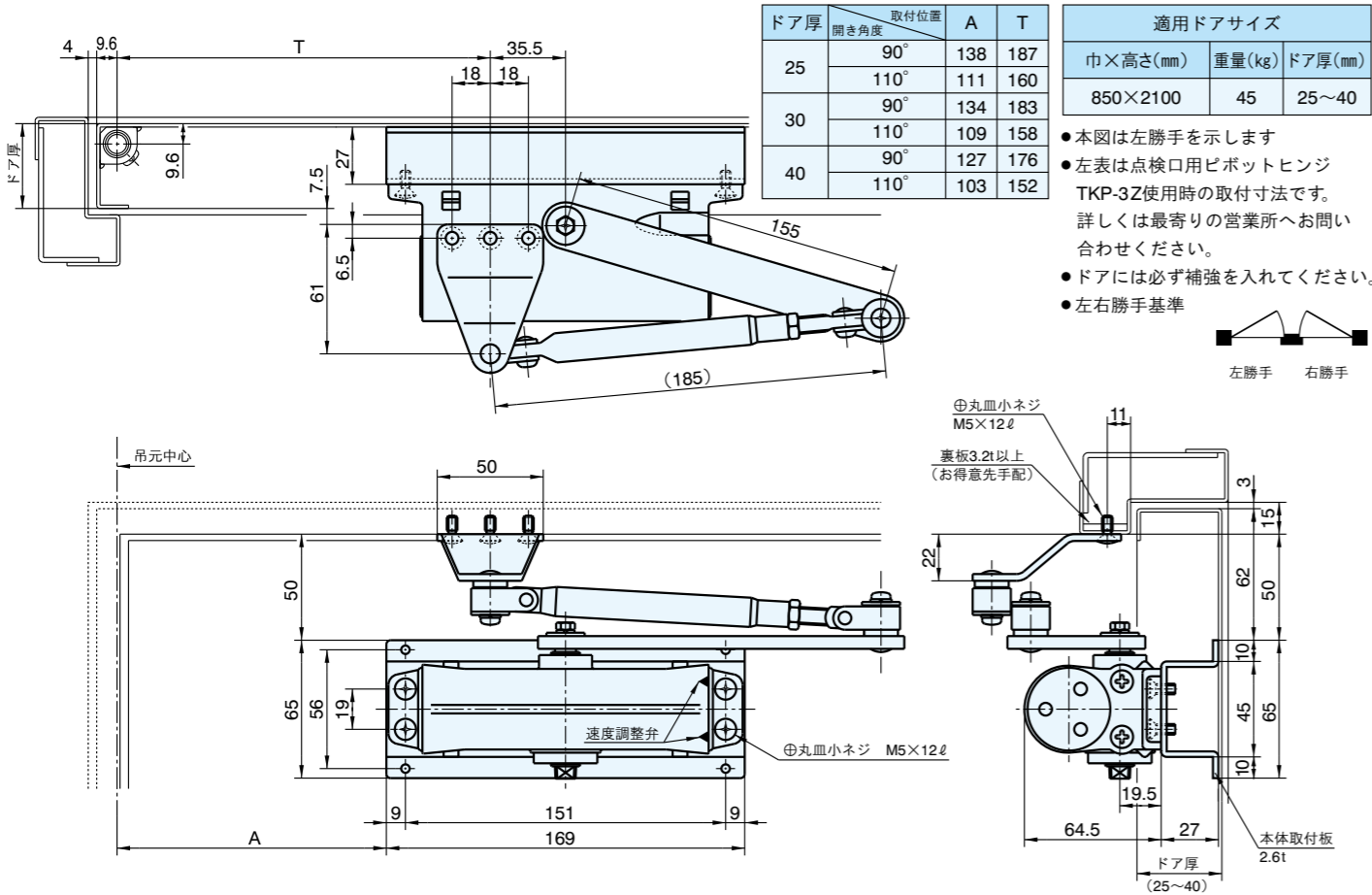
適用ドアサイズ		
巾×高さ (mm)	重量 (kg)	ドア厚 (mm)
~850×2100	35	20~40

- 本図は左勝手を示します
 - 左右勝手基準
-
- 丁番3枚吊の場合やラッチ付き点検口には、点検口用ドアクローザをご使用ください。



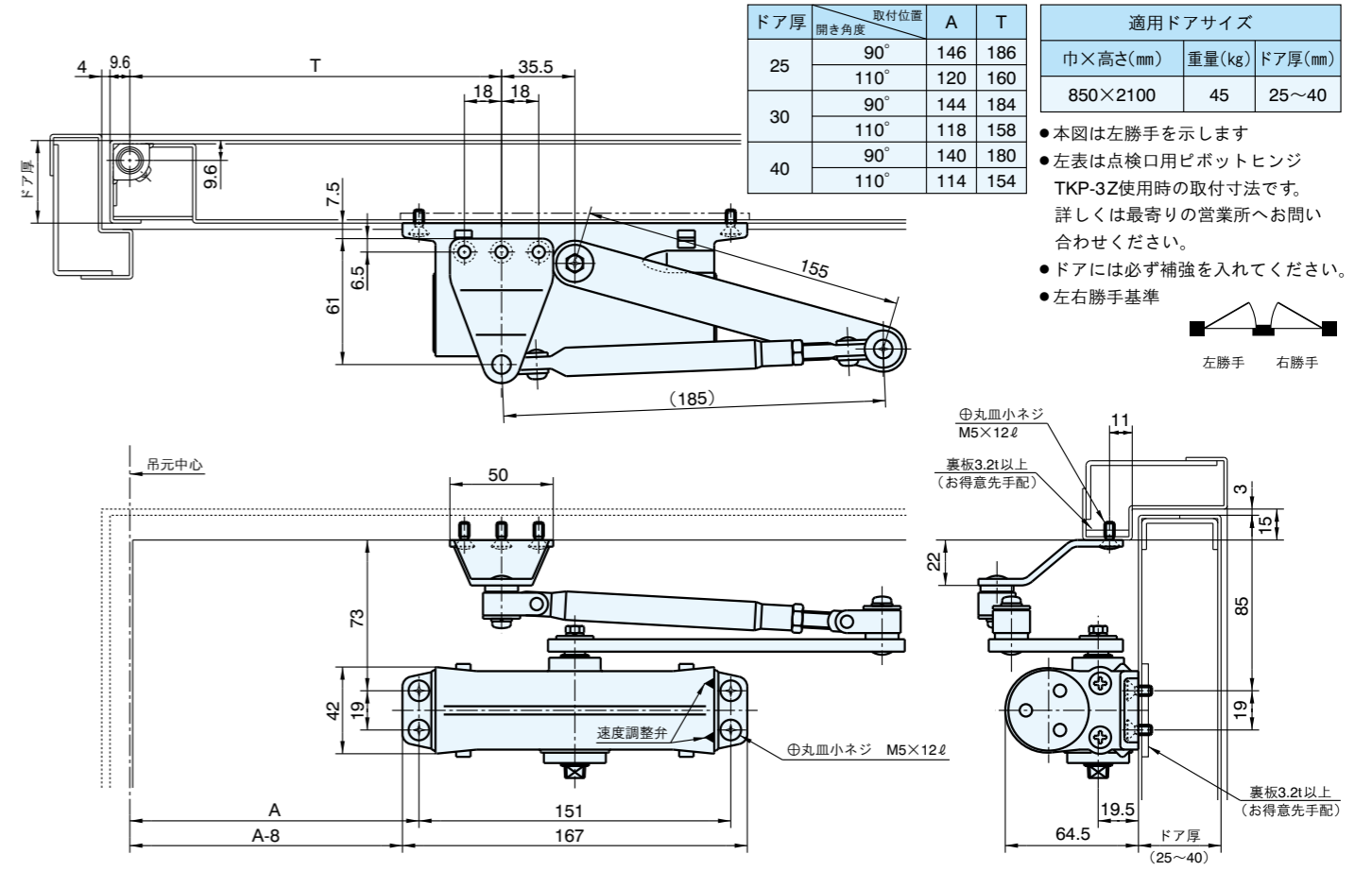
点検口用ドアクローザ 標準納り図 (片面フラッシュドア用)

TK-3(点検口用ピボットヒンジ吊)

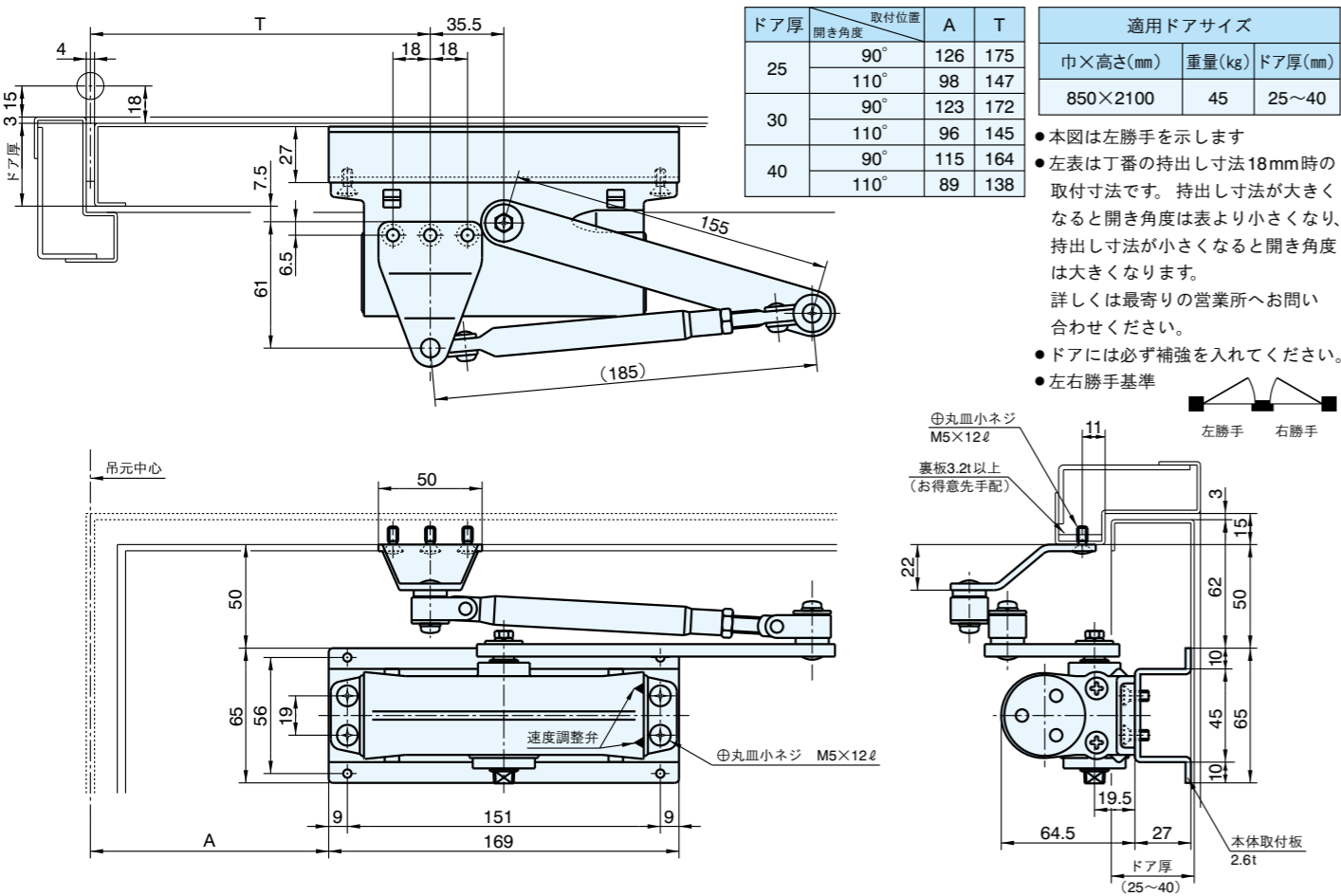


点検口用ドアクローザ 標準納り図 (両面フラッシュドア用)

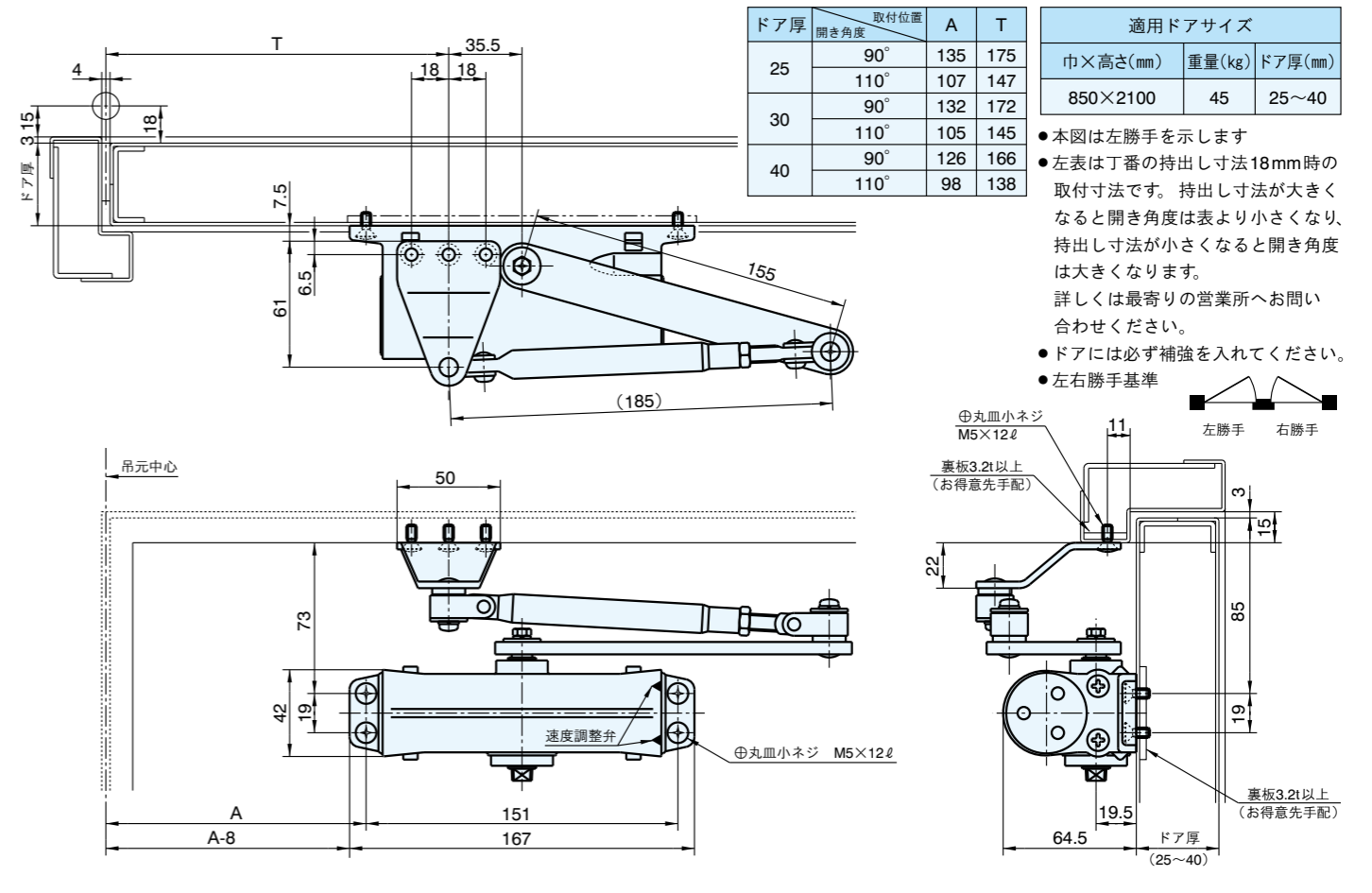
TK-13(点検口用ピボットヒンジ吊)



TK-3(丁番吊)

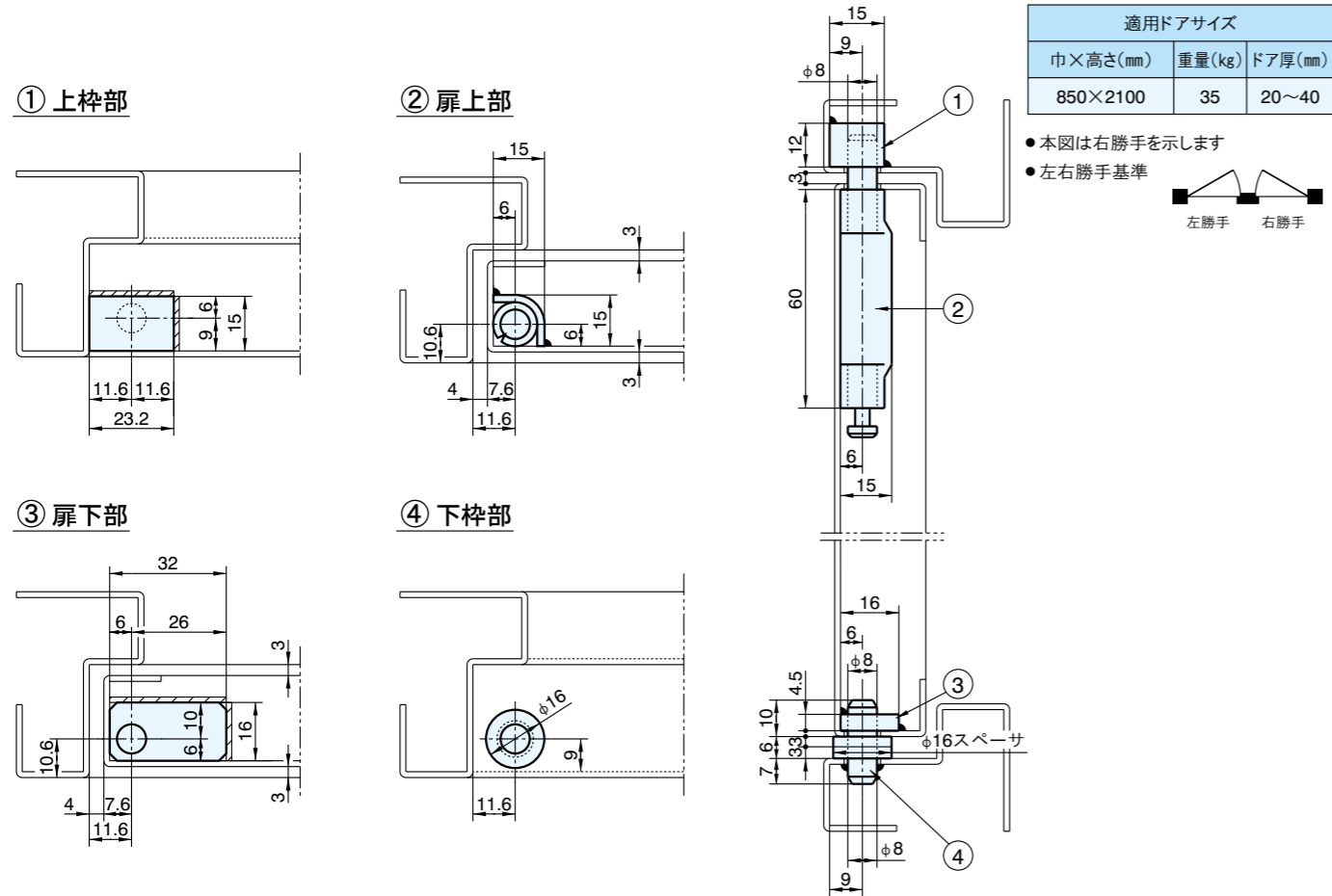


TK-13(丁番吊)



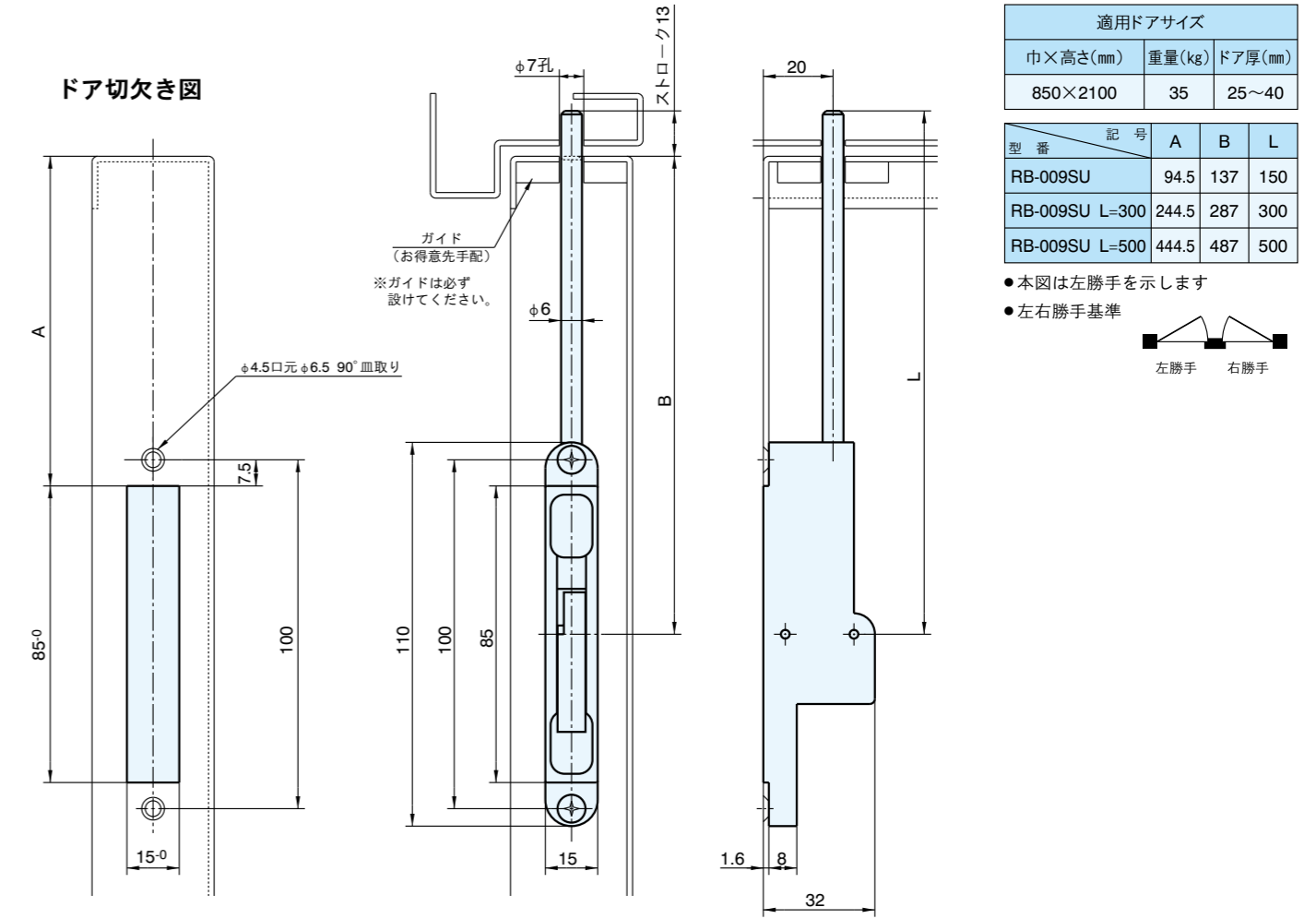
点検口用ピボットヒンジ 標準納り図

TKP-2N



点検口用フランス落し 標準納り図

RB-009SU (片面フラッシュドア用)



TKP-3Z

